

桶政第150号、桶議第113号

平成15年8月20日

伊奈町長 稲橋正兵衛様

桶川市長 岩崎正男  
桶川市議会議員 渡辺映夫



合併協議の申し入れについて（依頼）

貴職におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、市町村合併を巡る状況は、平成17年3月末の合併特例法の失効を睨み、全国的に大きなうねりとなって現れております。

県内でも90団体中半数以上の団体が合併協議会に参加しているほか、多くの団体が合併研究会を設置するなどその取り組みを加速させております。

やがて間違いなく到来する人口減少時代、地方分権の進展、少子高齢社会の進行を踏まえ、基礎的自治体の役割は、今後ますます重要になってくるものと思われまふ。自治体の行財政基盤の充実強化を図り、そこに住む市民の生活を守るためにも、市町村合併は避けて通れないものとなっております。

当市では、昨年以來、市町村合併に関する市民アンケートを実施するとともに、市民との対話集会の実施や職員出前講座の開催、並びに広報による情報提供等に努め、合併問題に取り組んできたところであります。

桶川市議会としても、桶川市議会市町村合併推進協議会等を通して合併問題に取り組み、今般、市民の意向を踏まえる形で、市議会としての意思を確認したところであります。

このようなことから、桶川市と桶川市議会として北本以南（上尾市、北本市、伊奈町、桶川市）の3市1町による法定期限内の市町村合併の実現を目指し、関係団体との合併協議を希望するものであります。

本圏域内では人口38万、面積105平方キロを擁し、政令市の後背市として、その影響を十分に受け止め、自立できる中核市として、市民福祉の向上に資するものと確信するものであります。

趣旨ご賢察のうえ、貴職として、本協議の申し入れにご賛同いただけるか、早い時期に、ご回答を賜りますようお願い申し上げます。